

月刊美術 2018年11月号 P128 今月のこの作家・この作品
岡啓介さん(かわうそ新人賞2018 月刊美術賞)



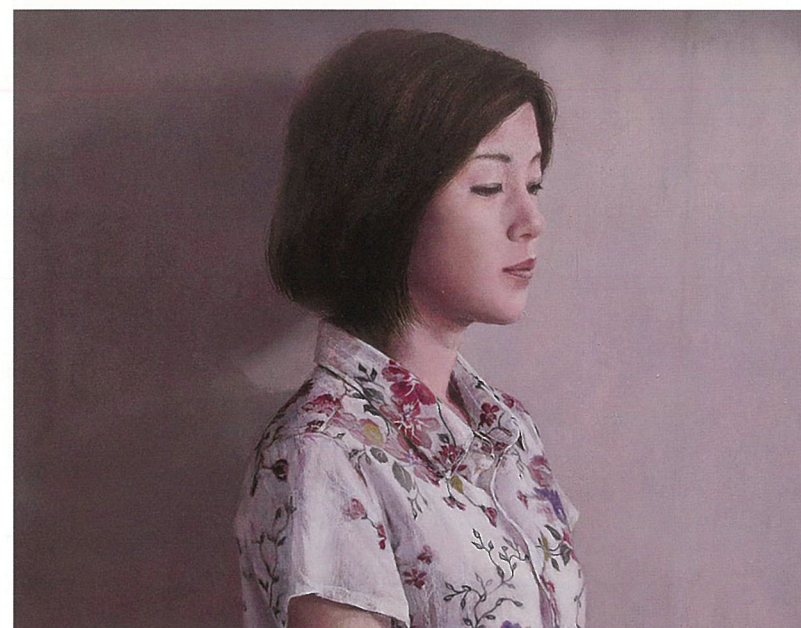
②《いつか私に気づいたら》 8F 油彩・テンペラ 129,600円



③《きのう見た夢》 かわうそ新人賞2018月刊美術賞受賞作
8F 油彩・テンペラ 129,600円

掲載作品の購入をご希望の方は169ページの
応募要項を参照の上、お申込みください。
※表記の作品価格は税込みです。

持ち味なので、それを活かした人物
像がきつと市場からも評価されるは
ず」と期待する。
すでに9月には同画廊でグルー
プ展にも参加し、水辺の風景と人物を
組み合わせた雰囲気ある女性像が好
評を得ている。11月21日〜27日阪神
百貨店「美人画の未来Ⅲ」にも出展
が決まり、活躍の場が広がる。岡啓
介の画家としての第2の人生の
ファーストステップを祝福したい。



①《ある朝の祈り》 6F 油彩・テンペラ 97,200円



Profile

1962年香川県生まれ。86年香川大学教育学部卒業。2002年同大学院修了。08年第80回新構造展文部科学大臣賞。15年第87回新構造展新構造賞。17年第3回菱川賞展菱川賞。第5回青木繁記念大賞西日本美術展奨励賞。18年かわうそ新人賞2018月刊美術賞。現在、一般社団法人新構造社委員。

岡さんは「静かな上品さが岡さん
の教員をしながら、新構造展で数々
の賞を受賞してきた56歳の実力派。
「絵に人生を賭け取り組もうと早期
退職し、プロの画家として活動の場
を拡げたい」と思い、かわうそ新人賞
に挑戦しました。公募展に出品する
大作が制作の中心だったこれまでと
違い、慣れない小品でしたが人物で
勝負しました。この受賞を自信にし
て頑張っていきたい」と語る。
同コンクールを主催する二宮真理
子さんは「静かな上品さが岡さん

今月の
この作家
この作品

岡啓介
Keisuke OKA

第二の人生へのファーストステップ

昨年、銀座かわうそ画廊がたちあ
げた美術新人賞「かわうそ新人賞」。
全国の幅広い年代に画家として活躍
するチャンスを与えたいとの思いか
ら、年齢制限は設けていない。それ
に応えるように、若手からデザイン
業界や教育現場で活躍する社会人な
ど全国からの応募が集まる。第2回
の今年も力作が集まったなか、月刊
美術賞として選出されたのは岡啓介
さんの《きのう見た夢》。女性を緻
密に描く時流に乗った作風にも見え
るが、黒い背景に花と蝶を配するこ
とで何かを象徴しようとする作家の
意図が感じられた。